

西條正幸の エコライフのすすめ



GPBヘアコンディショナー(右)
カモマイルハーブシャンプー(左)

「ヘアケアもオーガニック」

衣食住へのこだわりは人さまざまだが、変わり物好きのB型人間としては自分勝手なエコライフに酔いしれて、しばしネット通販に誘われている。飛びつくのも早い飽きりも負けてはいない、そんな僕が7年間使い続けているものがある。

100%ナチュラルな自然成分だけでつくられたオーガニックシャンプーとコンディショナーだ。

一般製品に使われている合成界面活性剤はまっぴらごめん！パラベンやエデト酸塩などの防腐剤はアレルギーや皮膚障害、内臓疾患を起こす恐れのある物質であり、環境汚染の原因にもなりかねない。最近流行の石鹸やシャンプーの中には、自然成分が少々含まれているだけで、自然派というラベルが付いているのだから呆れてしまう。

純せつけん成分で出来たシャンプーも良いけれど、洗い上がりのゴウゴウ感が気に入らないという人ならば、ぜひ一度試してみたい一品だ。

オーブリー・オーガニクス化粧品のヘアケア商品は有機栽培の植物や野草が主成分で、自然治癒力を高めるハーブや薬草の効果だろうか、洗い心地が良いばかりか、とてもリラックスした気分になれる。

僕はノーマルヘア用のカモマイルハーブシャンプー、家族はオイルヘア用のブルーカモマイルシャンプー。ハーブとカキエキス、乳タンパク配合のGPBヘアコンディショナーを愛用している。赤ちゃん用や愛犬用のシャンプーのほか、スキンケア商品も揃っていて、GOOD！なのだ。



いるようだが、表面のコーティングにさまざまな化学薬品が使われていて、施工直後から数年間も間、特有の臭いを放つことになる。

ものは考えようで、塗り壁は拭けなさが多少の汚れは味にもなるし、さほど気にならない。掃除はしなくて良いのだから、気が楽だ。何よりも暖かくソフトな質感は得がたいものがある。

既存のクロスをきれいに剥がして下地を調整してから、珪藻土や漆喰の塗り壁をコテやローラー塗りする。プレミックスした粉体を自分で水を加えて練ってから使用する袋詰めタイプと、あらかじめ練り上げたものを缶に詰めたタイプがあり、こちらのほうが手軽。経験からいうと、壁を塗るよりもビニールクロスをきれいに剥がすほうが、

えらく手間がかかる。いったいどんな糊を使ったんだ！と、叫びたくなるような現場もある。

注意すべきことは、仕上げ材料に使用されている成分を確認すること。下地処理のバテ材料にも気をつけること。施工の際はクロス裏紙まできれいに剥がすようにし、石膏ボードのジョイント部分はグラスファイバーテープなどで処理しておけば、完成してからのひび割れを抑えられる。

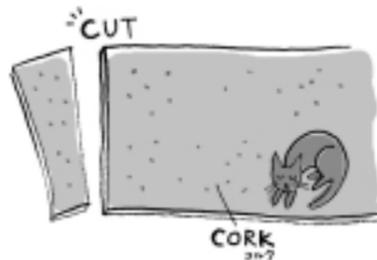
材料だけなら1000円〜そろえることもできるので、左官職人気取りでがんばってみよう。

施工体験会を定期的に開催している珪藻土建材メーカーもあるので、まずは体験してみると良い。

簡単に床をコルクに貼り替える

お手軽で簡単なエコフロアといえ、コルクタイルだ。既存の木質フロアの上から直接貼るだけで、冬も暖かい床が手に入る。

標準サイズは300×300ミリで、厚さは3ミリ、5ミリ、7ミリの中から用途によって選ぶ。厚みが増すほどクッション性と暖かさも増す。コルクタイルの表面はいくつもの仕上げを選べるが、天然ワックス仕上げがオススメ。コルク本来の柔らかさが残っている



で、とても気持ちが良いからだ。

無塗装品に天然タイプの染色染料を使い、好きな色をつけたり、オリジナルの柄をステンシルで描くと楽しいだろう。

厚みも3ミリタイプならカッターナイフで簡単に切れるので、セルフビルドには最適素材といえる。下地次第だが、小さな面積なら両面テープで貼っても良いかも知れない。

施工時の接着剤は天然ラテックスゴムのエコ接着剤を使いたい。床とコルクの両面に接着剤を塗って乾いてきたら貼り合わせる。少々時間がかかるため現場の職人さんには嫌われるのだが、慣れない素人にはかえって都合がもしれない。施工時の臭いもほとんど気にならないので、ぜひチャレンジしてみよう。

マンションなど階下への音が気になる場合は、遮音用の下地用コルクシートを敷いてから仕上げタイルを貼ると効果がある。

マンション管理組合で定められている遮音レベルに合った施工法があるので、事前に確認するようにしよう。



エコショップ 素材自店

札幌市北区百合が原4丁目8-1
(JR学園都市線「百合が原」駅 徒歩5分)
TEL 011-774-8599 FAX 011-774-8581
<営業時間> AM10:00 ~ PM6:00
祝・日曜休み

オーガニック空間を実現するための、厳選エコ素材ショップ。西條インテリアデザイン併設。素材の購入だけでも良いですが、新築、リフォーム相談の場合はご予約ください。

ecology 新 素材自店 28

今回のテーマは、自分で簡単にできる「エコリフォーム」。自然素材を使って、わが家をナチュラルスタイルに。壁塗りや床の貼り替えなど、セルフビルド感覚で、家族も一緒に楽しんでみてはいかがでしょうか。

簡単 エコリフォームの すすめ



エコ建材の良いところは 素人が安心して扱えること

ここ数年に起こった自然素材ブームは、今では一般ユーザーの間にもすっかり浸透しているように思う。これからは住まいの新築だけでなく、リフォームにも自然素材を使うってほしい。リフォームで感じるのは、今の住宅に使われている建材がいかにか安価なうえに、さまざまなリスクを抱えているかということだ。

内装に使われている新建材やビニールクロス、建具から家具までの多くが再利用されずに捨てられている。焼却しても埋めても環境に与えるリスクは少なくはないはずだ。

最近話題になっているアスベストの建材や断熱材のように、30年経過してガンを発症させている例がある。今は一般的に使われているからといって、将来的に安全かどうかは疑わしい。気づいた時には、すでに手遅れなどということは避けたいものだ。

僕たちの身の周りには、人と環境にとって危険な建材があふれている。リスクを最小限に回避するために安全で健康に暮らせる素材を選び、エコリフォームを目指してみたい。

シンプルでナチュラルな自然素材の



西條正幸
Masayuki Saijo

エコロジー空間デザイナー。人と環境にやさしいエコロジー建築をテーマに店舗、住宅の新築、リフォームの設計・施工、エコロジー建材のコーディネートなどに応じている。一級建築士事務所(有)西條インテリアデザイン代表取締役。エコショップ「素材自店」店主。

思いきって壁塗りに挑戦する

壁のクロスを貼り替えようと思っっているのなら、いつそのこと塗り壁に挑戦してみたいかがだろう。塩ビやアクリルのビニールクロスは、汚れても拭き掃除ができるのが魅力と思われて

良いところは素人が安心して扱えることでもあり、実際にやってみると意外に何とかなるものだ。あせらずゆっくり時間をかける、まさにスローハウスとはこのことだ。家族みんなで「ウィークエンド職人」を取りも、楽しいのではないだろうか。

壁と床をセルフビルドで模様替えするための、おすすめナチュラルリフォームをご紹介します。

一級建築士事務所
自然素材で新築・リフォーム
エコロジー建築工房

有限会社 西條インテリアデザイン

<http://www.saijo-d.com>

本社 / 札幌市北区百合が原4丁目8-1(百合が原公園向かい)
TEL 011-774-8599 E-mail:eco@saijo-d.com
伊達支店 / 伊達市舟岡町50-28
TEL 0142-22-0138 E-mail:bau@saijo-d.com